

各会計決算審査特別委員会での主な質疑

開催日 平成26年10月29日・30日・31日
 委員長 今関 正美
 副委員長 石崎 公一
 委員 坂本 賀一・相京 邦彦・佐久間 治行
 中丸 悦子・石渡 徹男

第5号議案 平成25年度東金市一般会計決算の認定について

問 平成25年度決算を踏まえた将来負担比率の今後の見通しは。
 答 将来負担比率は、一般会計や特別会計だけではなく、公社や第三セクター等の負債も含めて算出するものであり、地方自治体全体の財政状況を透明にするための比率といわれている。平成25年度決算では、病院特別会計の建設費発債の影響等で前年度に比べ大幅な増となっているが、国が定めた財政の早期健全化基準350%を大きく下回っている。今後の見通しとしては、病院事業債や義務教育施設関係の発債等により平成27年度に52.9%でピークとなり、その後は徐々に低下していくと推計している。

問 デマンドタクシー事業の効果は。
 答 平成25年度の実績は、あらかじめ推計していた利用者数の半数以下に留まったが、市民の方々の利用目的に応じた新たな交通手段が確保できたことで、市民生活の向上や社会活動参加等の面で効果があったと考えている。

問 生活保護受給者増加に対する対策は。
 答 生活保護に関しては、市単独で対策を講じるのではなく、国家的に取り組まなければならない課題である。生活保護に陥る前の第二のセーフティネットとして平成27年度から始まる新たな取り組み「生活困窮者自立支援法」に大きく期待している。

問 平成25年度のがん検診事業の特徴、新たな取り組みは。
 答 平成25年度は、大腸がん検診において40歳から60歳までの5歳刻みで無料クーポン補助事業を実施した。現在は、総合がん検診という形で複数のがん検診を同時に受けられるようになっており、大腸がん検診の無料クーポン配布で他のがん検診の受診率が向上した。

問 東金市農業振興会補助金の使途と成果、今後の見通しは。
 答 補助金の主な使途は、研修会の開催や農業研究会への参加、農業振興会の中にある8つの部会の活動支援となっている。専門部会で特に大きいものは、植木組合によるオリーブの試験栽培の取り組みで、約300本のオリーブを市内の高台と平地で栽培し、今年は若干の実が収穫できる状況になった。県の普及員による生育調査の結果、栽培は高台の方が適しており、この地域での産地化に向けた方向性が確認できた。

問 都市施策調査研究・企画立案事務における計画策定委託の内容、契約方式は。
 答 委託の内容は、砂郷地区23.9haの道路、下水道等の計画的基盤整備や市街地環境の適正な誘導に向けた地区整備方針を策定するものである。委託先の選定については、まちづくり計画のノウハウを問うため公募型プロポーザル方式を採用した。

問 教職員の研修等に対する負担金や交付金は足りているのか。現場の声は。
 答 教職員の力量向上は喫緊の課題であり研修等の場合は重要であると考えている。教職員研修費交付金の増額を求める声は、現場から少なからず上がっている。

第6号議案 平成25年度東金市国民健康保険事業特別会計決算の認定について

問 高額療養費の支給について、対象となっている疾病の状況は。
 答 高額療養費の支給対象となる、医療費が30万円以上の疾病については、ガン・悪性リンパ腫が一番多く、続いて循環器系疾患、次に精神疾患、次に筋骨格系疾患、次に骨折・損傷・火傷等となっている。

第7号議案 平成25年度東金市後期高齢者医療特別会計決算の認定について

問 平成24年度と比較して歳出が増加しているが、どのように分析しているか。
 答 年々被保険者が増加し、保険料と基盤安定金を納付する後期高齢者広域連合納付金が増加してきている。今後も被保険者の増加が見込まれることから歳出が増加していくものと考えている。

第8号議案 平成25年度東金市介護保険事業特別会計決算の認定について

問 国庫補助金の調整交付金の性格は。
 答 調整交付金は、市町村間の介護保険財政の調整を行うため、標準給付費の5%相当が交付されるもので、後期高齢者数や第一号被保険者の所得状況の格差の調整のため交付されるものである。なお、平成25年度の東金市への交付率は、4.06%である。

第10号議案 平成25年度東金市下水道事業特別会計決算の認定について

問 歳入が前年度比19.7%の減となっており平成26年度へ繰越したことが原因とのことだが具体的に。
 答 浄化センター改築更新工事に充てるため、平成26年2月の国の大型補正を活用し、予算措置をした国庫補助金の通次繰越及び平成25・26年度継続事業の平成25年度分の繰越明許を行ったことによる。

問 過去に高利率で借入れた公債費があれば借換や一括返金の交渉による利子の縮減はできないか。
 答 過去に5%以上の高利率のものについては低利率での借換を行ったが、現在は制度がない。

第11号議案 平成25年度東金市農業集落排水事業特別会計決算の認定について

問 平成25年度末の各地区の接続率は。
 答 農業集落排水処理施設は4地区で供用を開始しており、各地区の接続率は上谷地区93.3%、嶺南正気西部地区81%、松之郷地区75%、福岡地区65%である。

第12号議案 平成25年度東金市病院事業特別会計決算の認定について

問 開院前の総事業費137億8,566万7千円のうち東金市の負担はどのくらいか。
 答 現物出資が6,273万4千円、事業負担金が8億3,859万4千円で、合わせて9億132万8千円、その他病院事業債として76億4,900万円である。

第14号議案 平成25年度東金市ガス事業会計決算の認定について

問 ガス事業収益において、各項で予算額に対する決算額のマイナスがかなり大きい、その要因は。
 答 製品売上では一般家庭の販売量がかなり減少したため、営業雑収益では予定していた大口の内管工事がなかったため、営業外収益では利息が減ったためである。

◆平成26年第4回定例会 決算認定議案（継続審査分） 表決結果一覧◆

議案番号	件名	結果	土肥	坂本	上野	相京	佐久間	櫻田	前嶋	清宮	斉藤	前田	佐竹	石田	小倉	宍倉	塚瀬	渡邊	中丸	石崎	石渡	宮山	松戸	今関	賛成	
			紀英	賀一	高志	邦彦	治行	あや子	里奈	利男	範吉	京子	真知子	明	治夫	敬文	一夫	直樹	悦子	公一	徹男	博	進	正美	成	
5	平成25年度東金市一般会計決算の認定について	認	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	■	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	19
6	平成25年度東金市国民健康保険事業特別会計決算の認定について	認	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×	○	■	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	18
7	平成25年度東金市後期高齢者医療特別会計決算の認定について	認	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×	○	■	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	18
8	平成25年度東金市介護保険事業特別会計決算の認定について	認	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×	○	■	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	18
9	平成25年度東金市介護予防支援事業特別会計決算の認定について	認	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	■	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	19
10	平成25年度東金市下水道事業特別会計決算の認定について	認	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×	○	■	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	18
11	平成25年度東金市農業集落排水事業特別会計決算の認定について	認	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×	○	■	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	18
12	平成25年度東金市病院事業特別会計決算の認定について	認	○	○	○	○	○	×	○	×	×	×	○	■	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	16
13	平成25年度山武郡市予防接種健康被害調査特別会計決算の認定について	認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	■	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	21
14	平成25年度東金市ガス事業会計決算の認定について	認	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×	○	■	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	18
15	平成25年度東金市ガス事業剰余金の処分について	可	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	■	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	19